



2月の園だより



合志市社会福祉協議会 このみ坂保育園 【令和2年度】

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。子どもたちは、室内で過ごす時間が増え、製作やごっこ遊びなどを楽しんでいます。お天気の日には、戸外に出て体をしっかり動かして遊んだり、冬の自然に触れています。これからも栄養や睡眠を十分にとりながら元気に過ごしていきましょう。



★2月のねらい★

- ☆薄着の習慣を身につけ、体を動かして元気に過ごそう
- ☆身近な自然に気づき、触れて遊ぼう



2月の予定

- 3日(水) まめまき
- 4日(木) ~5日(金)
未満児クラスオープン保育活動
- 9日(火) 身体測定(未満児)
- 10日(水) 身体測定(以上児)
- 12日(金) 避難訓練



ほしくみ
交通安全教室の様子



おすすめの絵本



シンプルなテキストに、びっしり描き込まれた”むれ”。子どもたちは夢中になって“むれ”の仲間はずれを探します。ひつじのむれ、さかなのむれ……、とうめいにんげんのむれ?だんだんかわった“むれ”が登場します。最後に登場する驚きの”むれ”に、子どもたちは大興奮!ひと味違った探し絵遊びができるこの1冊。読み聞かせ会にも最適な、子ども参加型の「笑える探し絵本」です。(太田)



クラスだより



ひかり組

歌が大好きな子どもたちは、最近「鬼のパンツ」が特にお気に入りのようです。お集まりの際「つよいぞ〜」という歌詞に合わせて身振り手振りをしたり、鬼の真似をして楽しんでいます。少しずつ言葉も出はじめ、保育者の真似をしたりと成長が感じられます。だんだん身のまわりのことに興味が出てきているようです。オマルに座った後、自分でズボン履こうとしたり、手を洗うために腕をまくったり、保育者が声をかけなくても出来るようになってきました。出来ることは見守り、出来ないことは手伝って自分で出来るという達成感を味わえるように援助していきたいと思います。寒い日が続く、室内で遊ぶことが増えていますが、しっかりと水分補給をしながら健康に過ごし、暖かい時は戸外遊びで体を動かしていきたいと思います。



にし組

最近ごっこ遊びが盛り上がっています。エプロンや三角巾をつけて、お店屋さんになりきって楽しむ姿やぬいぐるみをおんぶして遊ぶ姿が多く見られます。「いらっしゃいませ」「お待たせしました」「先生どれがいい?」等、場面にあった言葉のやりとりが出来るようになり、社会性が身につけている事を実感します。玩具の貸し借りでのやりとりでは、友だちに「貸して」と言われると「まだ使っているから、待ってね」と自分の気持ちを言葉で上手に伝える事が出来たり、「交代しよう」と自分で交渉してみる等、子どもなりに考え、工夫して関わろうとしている姿に成長を感じます。また、泣いている友だちがいると「どうしたの?」「大丈夫?」と心配して声をかけてくれ、頭を撫でて慰めてくれる優しい姿もあり、子ども同士の素敵で可愛らしいやりとりに心温まります。



そよかぜ組

園庭に降る雪を見て大興奮の子どもたちは、寒さを実感し、「寒い時はジャンパーを着るんだよね」とお友だち同士で話をする姿が見られました。季節の変化を感じて子ども達の感性も育っています。子どもたちの体調を考え、室内での活動も増えています。先日、かるたやこま、福笑い、書初めなどのお正月遊びをしました。こまが上手く回らなかったり、初めて使う筆の感覚に戸惑ったりする様子もありましたが、初めての体験を喜んでいました。福笑いは、最初は興味があまりない様子でしたが、遊び方が分かると楽しいようで、「目はここかな?」「鼻はこっち!」など自分で考えて顔を作っています。かるたをする時の真剣な表情もとても可愛らしく、時には絵札が取れなくて泣いたり悔しい思いをする子もいました。遊びの中で色々な思いを経験しています。

